

教育事業等個別報告書

事業名	子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業 なすかしの森 少年サッカー合同練習会
趣旨	子どもの体験活動の振興を図る活動の一つとして、サッカーの合同練習会を開催することにより、サッカーの技能の向上と指導技術の向上を図るとともに、宿泊を共にする合同練習会を通して、チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図る。
期間	平成23年12月17日（土）～18日（日）
参加人数	（参加チーム：7チーム146名 宿泊チーム：6チーム131名）
① 事業の特色	
この事業は、子どもの体験活動の振興を図る活動のひとつとして、サッカーの合同練習会を通して、サッカーの技能の向上と指導技術の向上を図るとともに、宿泊を共にすることで、チーム及び選手・指導者・保護者相互の交流を図ることをねらいとした事業である。	
② 事業の成果と課題	
<p><事業の成果></p> <ul style="list-style-type: none">福島県県南地区のサッカースポーツ少年団の参加であったが、通常大きな大会の試合でしか対戦できないようなチームと対戦できたり、低学年のチームでの練習試合ができたりして、参加したチームからは、「ぜひ、今後も続けて欲しい」という声がたくさん聞かれた。合同練習会ということで、指導者が自分のチームの選手だけでなく他のチームの選手の指導もお互いにでき、各チームのレベルアップにつながった。それにより、指導者同士の指導力向上にもつながった。ナイトプログラムのキャンプファイヤーでは、各チームの特色あるスタuntsにより、選手同士の友好が深まった。 <p><事業の課題></p> <ul style="list-style-type: none">前夜に雪が降り、当日、朝早くからグラウンド整備をするなど、屋外競技であるための不便さがあった。室内でのフットサルの練習会も視野に入れて計画を進める必要がある。退所点検時に、宿泊部屋の清掃、寝具の片付け等が不十分なチームがあったので、事前のインフォメーションをしっかりと対応していきたい。	
③ その他	
<ul style="list-style-type: none">サッカーの大会は無いのだが、フットサルの大会の時期と重なり参加を取りやめたチームもあったので、時期についても検討する必要がある。ナイトプログラムは、参加チームの状況や希望によりキャンプファイヤー以外でも対応できるようにする。	